

INFORMATION FROM POPOLA KASUKABE

POPOLA

ぽぽらだより

TAKE FREE

ご自由にお取りください

まちのことを、はじめる場所。

「ぽぽらだより」は、春日部市市民活動センター（ぽぽら春日部）が発行するまちづくりや市民活動を広めるためのフリーペーパー（広報誌）です。ぽぽら春日部は、まちの課題に取り組み、市民の暮らしに新たな価値を生む公益的な活動を応援する施設です。地域のための活動をしている人、始めたい人がつながっていく場所でもあります。皆様のご利用をお待ちしています。

発行元 春日部市市民活動センター
(指定管理者：(株)コンベンションリンクージ)
年4回発行

2023. 秋号
vol. 48



SAITAMA 社会貢献プロジェクト
市民活動講座「あたたかい組織づくり」
市民活動探訪記「赤沼の獅子舞」
リノベーションまちづくり

場所：赤沼香取神社（撮影協力：粕壁写真クラブ）

本誌に関するご質問・お問い合わせはこちらから

☎ 048-731-3550

✉ popola@kasukabehall.jp

協働 交流 ワークショップ

ハウコク

SAITAMA 社会貢献プロジェクト

『ひろがるつながる社会貢献ワークショップ』で企業・団体とNPOがネットワークづくり



詳しくはこちら

9月22日(金)、ぽぽら春日部の交流・ミーティングスペースにて、埼玉県と彩の国市民活動サポートセンターが主催する「ひろがるつながる社会貢献ワークショップ」が開催されました。同事業は県内で社会貢献活動や地域活動に取り組む企業・団体とNPO等、多様な主体による協働の促進を目的に開催しているものです。令和5年度2回目となる今回は、ぽぽら春日部も運営に加わり、当日のファシリテーション(進行役)を担当しました。当日は業種を問わず45団体、60名の人が集まり、垣根を超えた交流が図られていました。

ワークショップでは「ビジョンマップ」というシートを使って、自団体の目的や活動を振り返るとともに、グループディスカッションを中心に互いに連携・協働できそうな活動アイデアを出していきました。「相手の活動に興味を持つこと」「思いに共感すること」は、協働を持続的なものにしていくために必要となってきます。今回のワークショップをきっかけに、企業・団体とNPOの間でさまざまな連携が生まれていくことを期待しています。

埼玉県が主催するこの事業の今年度第3回は、令和6年1月に開催予定とのことです。社会貢献活動に関心のある企業・団体、NPO法人であれば広く参加できるようなので、県からの案内があり次第、ぽぽら春日部からご案内します。



セミナー 9/9 市民活動講座

ハウコク

団体運営

「新たな仲間を巻き込み、強くあたたかい組織をつくる方法」を開催しました



各地でイベントが再開されるようになり、市民活動も活発になってきました。再始動にあたり「新しい仲間がほしい!」という団体も多いのではないのでしょうか。

今年度2回目の市民活動講座の講師は、組織づくりなどについて全国で講演活動に取り組んでいる「CRファクトリー」のコミュニティマネジメント認定インストラクター、尾木和子さんです。尾木さんは育児サークルや被災地支援団体、幼稚園園庭の芝生化運動などさまざまな団体の設立や運営にかかわっている実践者です。

講座は「メンバー間の温度差」「リーダーの孤独」といった現状を見つめ直す個人のワークからはじまり、その後団体をうまく運営するための基本原則が紹介されました。「多くの人が参加できるような機会をつくる」、お金を支払うことが難しい市民活動の場合は「お金の外的報酬(やりがいや仲間づくりなど)に着目する」等、当たり前のようで実はできていないことを改めて認識する機会となりました。



グループワークも盛り上がり、参加者からは「もっと話したい!」という感想が多くありました。

市民活動探訪記



秋になると日本の各地で豊作に感謝して獅子舞が行われます。今回は、春日部市無形民俗文化財である「赤沼の獅子舞」保存会の会長を務める島田定夫さんに「次世代への継承」をテーマにお話を聞きに行きました。

— 300年の歴史がある伝統芸能を守っていくのは大変ですね

はい、受け継いでいく担い手をどう確保していくかが大切です。赤沼の獅子舞もありましたが、地域から復活の声が上がりました。記録音源を残していたので、ご健在だった舞い手から40代の私たちが直接指導を受けることができ、平成元年に保存会が結成されました。指導者と担い手の必死の稽古と熱意が認められ、春日部市の無形民俗文化財に指定されました。女性の舞い手も誕生しており、時代の変化に対応していくことが伝承できている要因かもしれません。



— 小さなお子さんも大人に混じって稽古に参加されていますね

子どもたちは成長して次世代の舞い手になってもらうために大切に育てています。中学生ぐらいになると部活や勉強が忙しくて抜けてしまいますが、それはやむを得ないことです。

— お囃子(はやし)も難しそうですが、吹奏楽の経験者が多いのですか?

経験のない方がほとんどです。音源を聞いてから自宅で練習を重ねてくれます。舞い手も含めて皆「獅子舞」が好きなんです。日本人の優しさ、地域の生活に根ざした表現が獅子舞の原点です。

— 担い手を増やすためにしていることはありますか?

たくさんの人に実際に見てもらおうことが一番ですが、ホームページも作っています。若い世代がやりたいことをサポートしていきたいですね。

厳しい稽古が終わった後、多世代で和やかに交流している姿に地域に根ざした市民活動の原点を感じました。

<運営パートナー>

記事：鹿沼英雄さん

撮影：徳井憲男さん、小泉元さん

武里駅西口周辺でリノベーションまちづくりが進行中!

リノベーションスクールを受講した市民による実践的な取り組みを応援しよう



「第2回リノベーションスクール@かすかべ武里」(主催：春日部市 都市計画課)が10月27日から29日の3日間にわたって開催されました。リノベーションスクールは、受講生がユニットを組んで空き家や空き店舗などを活用した事業プランを練り上げる実践型ワークショップです。昨年度開催された第1回のスクールからは、空き店舗で図書室をはじめ一般社団法人あんど暮らしが立ち上がった他、今年の7月には受講生たちが駅前の道路空間を活用するコミュニティイベントが開催されました。

取材で訪れた28日は、初日に十分コミュニケーションを取った受講生の皆さんが3つのユニットに分かれ、具体的に事業プランを作り上げる一日でした。冒頭、本事業の伴走支援を行う講師から「まちも仕事も人生も人ありきで、人への投資が最大の効果を生む」といったお話があり、市民活動団体が活動を広げていくうえでも大変参考になる内容でした。

最終日に行われた事業プランのプレゼンテーションはYouTubeで公開されていますので、ぜひご覧ください→



詳しくはこちら



『ぼぼらフェスティバル 2023』の開催迫る！

オシラセ

今年のフェスティバルは“ここ”が違う、皆で盛り上げる3つのポイントをご紹介します

今年もぼぼら春日部最大のイベント「ぼぼらフェスティバル」の季節が近づいてきました。12月2日（土）と3日（日）の2日間は、登録団体の皆さんと一緒に市民活動を盛り上げていきたいと思ひます。

実行委員会の皆さんと企画し、過去最大の46団体が参加する2023年度のぼぼらフェスティバルを楽しむポイントをいくつかご紹介します。



11月25日（土）の10時半から、ララガーデン春日部1Fでプレイベントを開催！チラシも配りますので、皆で会場を盛り上げましょう



今年ふれあいキューブ1Fのホールにも団体のブースが出展します！コロナ前の賑わいを取り戻しましょう



昨年評判の良かった交流イベント「ガチャガチャトーク」を今年も開催！当日は他の団体や来場者と交流しましょう



「経営革新塾しよう会」が、ぼぼら春日部で講演会を開催しました

ハウコク

イベント

共催

9月20日（水）に、ぼぼら春日部が共催する月間イベントとして、登録団体の「経営革新塾しよう会」が講演会を開催しました。

講師に認定NPO法人シーエスアールスクエア理事長の穴戸仙助氏をお招きし、ベトナム・ラオスの山岳地帯で、教育環境に恵まれない子どもたちに行っている支援と交流活動についてお話していただきました。東南アジアの子どもたちに学ぶ「自己有用感」について熱く語った講演の中身は団体のホームページに詳しく報告がありますのでこちらもぜひご確認ください。



詳しくはこちら



新しい運営パートナーさんをご紹介します！

オシラセ



関根 恵子さん

小学校や介護施設でもかわいいバルーンアートで皆さんに笑顔を届けています。



橋本 忠勝さん

生まれは東京浅草光月町。ボランティア活動歴40年。90才までは現役で活躍したいです。

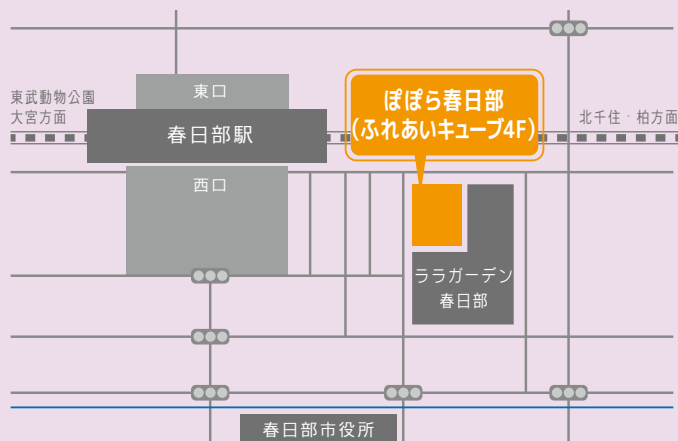


新規登録団体情報

オシラセ

新規に登録された団体さんをご紹介します。センターには多くの市民活動団体が登録されています。団体同士の交流やマッチングを希望される方はいつでもセンター窓口にお問い合わせください。

- 庚申塔写真保存会 ●ゼロウェイスト・アクション
- 一般社団法人 春日部市身体障害者福祉会 ●ヨガバンビ
- 春日部市消防友の会 ●特定非営利活動法人 earth tree (順不同)



※東武スカイツリーライン/アーバンパークライン「春日部駅」下車。西口徒歩5分。
※駐車場（有料）は数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

イベント・セミナーのお申し込み・お問い合わせはこちらから

048-731-3550

popola@kasukabehall.jp

春日部市市民活動センター（ぼぼら春日部）

年中無休（年末年始を除く） 9:00～21:30

TEL / 048-731-3550 FAX / 048-734-1605 HP / https://kasukabe.genki365.net

〒344-8578 埼玉県春日部市南 1-1-7 ふれあいキューブ 4 階

HP



※当施設の会議室を利用するには、「団体登録」が必要となります。詳しくはHPをご覧ください。また、上記窓口にお問合わせください。

※交流・ミーティングスペース、キッズスペースなどは、団体登録なしにどなたでも自由にご利用いただけます。